

平成 23 年 9 月 29 日
公益財団法人 日産財団

「Zero Carbon Leaders Program」

日産自動車・日産財団・早稲田大・ルノー・ルノー財団・仏 Supélec 大の提携による新しい交換留学・インターンシッププログラムを 10 月 1 日にスタート

日産自動車株式会社（以下、日産）、公益財団法人日産財団（以下、日産財団）、早稲田大学理工学術院（以下、早稲田大学）、ルノー株式会社（以下、ルノー）、ルノー財団、Ecole Supérieure D'Electricité（フランス、以下、Supélec 大学）は、低炭素社会の実現のために緊密な連携を図り、当該分野の研究に従事する博士後期課程大学院生を対象とする交換留学とインターンシップのプログラム「Zero Carbon Leaders Program」（以下、ZCLP）を 10 月 1 日より開始いたします。

ZCLP は 1 年間のプログラムとなります。早稲田大学から選ばれた学生は、まず日産でインターンシップを経験した後フランスに派遣され、グランゼコールとして高名な Supélec 大学へ留学、さらにルノーでのインターンシップを経験します。一方、Supélec 大学からの学生は早稲田大学への留学、日産並びにルノーでのインターンシップを経験します。海外留学、日産とルノーでのインターンシップの組み合わせにより、実務を通じて当該分野における将来のグローバルリーダー人材を育成いたします。詳細は下記の通り。

目的

地球環境にとって重要な低炭素技術開発を推進する日産・ルノーでのインターンシップと、早稲田大学・Supélec 大学での留学とを組み合わせることにより、有望な学生に低炭素社会実現のための実務的な側面を経験させ、当該分野におけるグローバルリーダー人材を育成する。

特徴

- ・ 留学と企業でのインターンシップを組み合わせた新規の海外留学プログラム
- ・ 日産財団とルノー財団との初のアライアンスプログラム
- ・ 日産と早稲田大学との包括連携の拡充

概要

プログラム名： Zero Carbon Leaders Program
対 象： 博士後期課程学生
予 算： 一人あたり年間 300 万円（含、Supélec 大学における研究費約 6000 ユーロ）
開 始： 平成 23 年 10 月 1 日
期 間： 最長 1 年間（留学とインターンシップの組み合わせ）

主な研究内容

- ・ 次世代電気自動車の開発 / 燃料電池 / モビリティ軽量化設計